

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
中心市街地城まち地区

平成26年1月

和歌山県和歌山市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価					フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み	理由				改善策の方向性			
指標1	空き店舗数	店舗	62	54	76	確定	△	あり		79	H25年4月	△	新規開業者は増加傾向にあったものの、従来店舗の閉店が同時に進行したため。	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	商店街の中心市街地の出店希望者は増加傾向にあり、事業は一定の効果があったと思われる。
						見込み ●									
指標2	居住人口	人	11,268	11,680	10,902	確定	△	あり		10,728	H25年4月	△	民間共同住宅の整備事業が終了し、大人数の入居者を受け入れる新規施設がなかったため。	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	目標値に達しなかったものの、当初予期していた居住人口の自然減を抑えることができた。
						見込み ●									
指標3	通行量	人/日	1,638	2,000	1,856	確定	△	あり		1,925	H25年9月	△		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	目標値に達しなかったものの、旧丸正百貨店ビル再生等により、通行量は増加した。
						見込み ●									
指標4						確定		あり			H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
						見込み									
指標5						確定		あり			H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
						見込み									

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について

※フォローアップの必要のある指標について記

※全ての指標について記

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価					フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み	理由				改善策の方向性			
その他の数値指標1	手作り市場出展区画数	区画/回	-	/	96	確定	/	/	/	67	H25年9月	/		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	天候や時期により出店数は左右されるものの、手作り市場が市民に浸透しつつある。
その他の数値指標2	本計画により建設した新規住宅数	戸	0	/	119	確定 ●	/	/	-	-	-	-		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	けやき大通り第一種市街地再開発事業による新規住宅は入居率100%となり、まちなかの居住性の向上及び入居者による各拠点の利用が期待される。
その他の数値指標3	城まちeco観光レンタサイクル利用者数	人/月	-	/	870	確定 ●	/	/	1,008	H25年9月	/		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	道路、歩道、街路灯の整備により、自転車乗りやすい空間が整備され、貸出数増加につながったと考えられる。	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について

※フォローアップの必要のある指標について記

※全ての指標について記

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	安心・安全な環境の維持整備	道路や公園の所管課において、適切な施設管理を行った。	適切な維持管理により、快適な環境が保たれている。	効果を持続させるため、今回整備した設備の維持管理を続けていく必要がある。
	回遊性の持続	レンタサイクル事業の継続 手づくり市場の開催継続	レンタサイクル利用者数が増加傾向にあり、回遊性が持続されている。 手づくり市場が市民に浸透し、一定の出展が望め賑わいが生まれている。	交通拠点であるJR和歌山駅に面するけやき大通りでのイベント等は中心市街地への回遊性の向上につながるため、更なる魅力アップに取り組む。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための対応策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	中心市街地の拠点の活性化	民間と協働し、和歌山駅前クリスマスイルミネーションを実施。	協働することで、駅前の賑わい創出を図ることができた。	拠点の活性化につながるよう、民間と協働した継続的な事業を検討する。
	住む人、訪れる人に安心・安全な環境の整備	老朽化による中橋及び中橋歩道橋を改修し、安全な環境を整備した。	改修により、車や歩行者の安全性が高まった。	引き続き老朽化した道路、歩道等について改修を検討し、快適な環境整備に努める。
	中心市街地の回遊性の向上	手づくり市場の開催を、雨天中止から荒雨天翌日開催へ。 レンタサイクルの営業時間の延長、自転車の種類の増加。	雨天中止が減り、手づくり市場を定期的に開催できるようになった。 レンタサイクル利用者数の増加につながった。	定期的なイベントを増やしていくことで、回遊性及び賑わいの向上につなげていく。

事後評価シート 添付様式5-③から転

様式4-② フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項